

安全管理の取り組み状況の自己チェックリスト

		点検日	令和5年3月31日
		点検者	安全統括管理者 須磨 光浩
	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
1	代表者(経営者)は、法令を守ること、安全を最優先とすることなどの考え方を盛り込んだ安全方針を作っているか。	○	年度始めに、安全方針・安全目標を定めている。
2	代表者(経営者)は、安全方針を社内周知しているか。	○	安全方針を乗務員室に掲示している
3	代表者(経営者)または安全統括責任者は、安全方針を実現するため、1年ごとに安全目標を作っているか。	○	年度始めに安全方針・安全目標を定めている。
4	安全運行に努め、安全目標を達成したか。	○	
5	代表者(経営者)は重大事故が発生した場合の対応方法を決めているか。	○	
6	代表者(経営者)は、安全に必要な設備の更新・整備や人員の配置等を行っているか。	○	全車にデジタコ・ドラレコ設置完了
7	安全統括責任者は、安全方針を社内周知しているか。	○	安全方針を乗務員室に掲示している
8	安全統括責任者は、その職務を把握し、社員を指揮・指導し、安全目標の達成に向けた取り組みを積極的に行っているか。	○	
9	安全統括責任者は、代表者(経営者)との連絡を密にし、輸送の安全に関する情報を集め、代表者(経営者)に報告しているか。	○	代表者(経営者)が安全統括責任者を兼任
10	社内において、輸送の安全に関する定期的な話し合いを行っているか。	○	定期的に車内乗務員講習会を開催している。
11	代表者(経営者)は、社員と直接話す機会を作り、安全に関する指示・指導をしたり、社員から意見・要望を聴いたりしているか。	○	乗務員講習会以外にも随時社員と接する機会を作っている。
12	旅客から輸送の安全に関する意見・要望を収集しているか。	○	運行後に旅客への電話フォロー等を行い、意見等を収集している。
13	関係法令や社内規則を遵守して、安全運行しているか。	○	
14	安全管理・運行管理に関する社内規定が適切に管理されている(必要な部署への配布・保管、改廃手続きの適切な実施と表示)	○	
15	安全運行に必要な教育・訓練を定期的実施しているか。	○	定期的に車内乗務員講習会を開催している。
16	代表者(経営者)や安全統括責任者等は、外部が主催する運輸安全マネジメントに関する研修等に参加しているか(社内教育の受講も含む)	まる	
17	15の教育・訓練等の実施状況を記録しているか。	○	乗務員教育記録簿を作成している。
18	事故が発生した場合、代表者(経営者)まで事故の情報が現場から報告されるようになっているか。	○	連絡体制図、フローチャートを作成している。
19	発生した事故の再発防止策を考え、実行しているか。	○	
20	ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用しているか。	○	乗務員講習会において、収集したヒヤリハット事例を活用している。
21	他社の事故事例などを集め、自社の事故防止に活用しているか。	○	乗務員講習会において、収集した他社の事故事例等を活用している。
22	緊急通報・連絡先を少なくとも1年ごとに見直し、電話番号等に変更がないか確認をしているか。	○	
23	事故が発生した場合、必要な報告を国土交通省にしているか。	-	報告すべき事故の発生なし

24	代表者(経営者)は、少なくとも年に1回は安全の確保に向けた取り組み状況(安全目標、安全目標達成に向けた取り組み、安全管理の取り組み体制、情報の伝達体制、事故防止策、教育・訓練等)を点検し、問題があれば改善しているか。	○	
25	25の実施状況を記録しているか	○	